

トピックス

● 予防接種について

① ポリオ（小児麻痺）

平成 17 年 2 月、中部地区に待望の中部新国際空港が開港、また 3 月からは国際博覧会「愛・地球博」も始まり、当地区は今後国際交流の中心になっていくものと思われます。それに伴い各種感染症の動き、その予防にも注意を払う必要があります。日本ほど感染症の発生の頻度が少ない国は世界でも稀です。世界には今でも各種感染症が存在します。感染症が少ない状態が続くと、往々にしてそれに対する注意、防御がおろそかになりがちです。感染流行地にワクチンも受けず、無防備で出かけることもしばしばです。そこでこのトピックス欄では国内外のワクチン事情をお届けします。第 1 回はポリオです。



WHO（世界保健機関）等によるワクチン接種の実施及びその啓蒙活動などにより、世界的にポリオの患者は減少傾向にあります。依然として南アジア（インド）、アフリカ（ナイジェリアなど）では、公式発表だけでも千名以上の発生報告があります。予防はなんと言ってもワクチンです。現在日本では生ワクチン（ポリオの病原性を減弱させた病原体を用いたワクチン）を生後 3 ヶ月以降に 2 回経口投与していますが、世界的には 3 回以上、また先進国では不活化ワクチン（死滅させた病原体を用いたワクチン）を単独、または他の不活化ワクチンと混合して用いているのが標準となっています（但し、この場合は 5～7 回の接種が必要です）。

生ワクチンは腸から吸収され抗体を作るため、発熱時以外にも、下痢をしている場合は投与を延期した方がよいでしょう。また弱毒生ワクチンなので、ごく稀に便を介して家族内、または集団内感染を起こすことがあります。当研究所では毎年ポリオウイルス抗体保有調査を実施していますが、平成 15 年度の調査（210 名対象）ではワクチン接種歴、流行地の旅行歴が無い 1 名の 3 歳児が抗体を保有していることが判明し、保育所等で他の幼児から感染したものと推定されました*1。感染防御には手洗いが非常に重要です。いずれにしても接種時期、回数、方法は各国で違いますので、これから海外に長期滞在（3～4 週以上）される方、特にボランティア活動などで現地住民の中で活動する方は注意が必要です。各国のポリオワクチン情報は外務省ホームページ「世界の医療事情 2004」*2 等で調べられます。なお、県内市町村等では第 1 回ポリオワクチン投与をおおむね春に行なっていますのでお忘れなく。また、ポリオワクチン投与後他のワクチン接種まで 1 ヶ月程度間隔をあける必要がありますので、お子さんの健康状態を考慮し、担当の医師等と相談して、うまく年間予防接種スケジュールを決めてください。

*1 愛知県衛生研究所年報 第 32 号 50、平成 15 年度

*2 外務省ホームページ「世界の医療事情 2004」

(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>)

◆ 愛知県感染症情報 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>)

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

- 病原性大腸菌O1 3歳男、女
病原性大腸菌O18 25歳女、54歳女
インフルエンザ患者はまだあります。
手足口病も増加中
アデノウイルス罹患者も少しずつ増えています。
インフルエンザは全てA型です。
【一宮市 城後小児科】
- ロタウイルス散見されます。
インフルエンザは全例A型です。
【稲沢市 稲沢市民病院】
- 水痘が多くなっています。
ムンプスも続発中
インフルエンザはA型がまだ見られます
(10例)。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- インフルエンザ感染症少なくなりましたが、まだみられています。
感染性胃腸炎がやや多いです。
伝染性紅斑2名ありました。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 4歳男 マイコプラズマ肺炎
【春日町 丹羽医院】
- インフルエンザA型 5名
【師勝町 田中クリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザはA型のみ、13名
アデノウイルス感染、水痘が多くみられます。
病原大腸菌O18 1歳女
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
- 今週後半インフルエンザ3例(全てA型)ありました。
マイコプラズマ感染症少し目立ちます。
アデノウイルス感染症もみられております(咽頭結膜熱1例、93歳女性は子どもからの感染)。
その他、溶連菌感染症、ロタウイルス感染症、水痘等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザ落ち着いてきました。
アデノウイルス感染症が続いています。
【春日井市 春日井市民病院】
- インフルエンザ21例 A型20例、B型1例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 減少傾向だがインフルエンザA型あり
ロタ腸炎もあり
【小牧市 小牧市民病院】
- インフルエンザはAがほとんどですが、いまだに保育園や学校で小流行がみられます。
ロタ腸炎多く、サルモネラO4腸炎1例
【小牧市 志水こどもクリニック】
- A型7人、B型2人 インフルエンザがパラパラまだあります。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
- インフルエンザA 3件
病原性大腸菌O25 男17歳 VT(-)
【半田市 医療法人林医院】
- インフルエンザはほぼ終息したようです(A型4名、B型1名)。
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 溶連菌咽頭炎がちらほらみられます。
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- 3ヵ月女 ラップドテストロタ/アデノ(ロタ+)
11歳男 StrepA(+)
7歳男 カンピロバクター腸炎
【豊田市 星が丘たなかこどもクリニック】
- インフルエンザB 1名
【豊田市 田中小児科医院】
- インフルエンザ8名 すべてA型
【岡崎市 医療法人深田小児科】
- インフルエンザ A型 5名
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 10歳女 マイコプラズマ肺炎
1歳男、5歳男 アデノ
6歳男 カンピロバクター
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 4歳女 病原性大腸菌O126
8歳女 マイコプラズマ肺炎
インフルエンザ A型4名、B型1名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

- インフルエンザ A型 4名
【岡崎市 栗屋医院】
- インフルエンザ
A型 1人（予防接種あり 0人）
B型 2人（予防接種あり 1人）
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- F l u A（+）3例
アデノ（+）急性扁桃炎 1例
【刈谷市 田和小児科医院】
- インフルエンザ総検体数 114
A型 34、B型 1 陽性率 30.7%
【安城市 愛知県厚生連安城更生病院】
- インフルエンザA 1名
【知立市 宮谷クリニック】
- ムンプスが流行しています
【三好町 三好町民病院】
- 突発性発疹が増加、嘔吐下痢が目立ちます。
【西尾市 やすい小児科】
- 3歳男 カンピロバクター
5歳男 カンピロバクター、病原性大腸菌
O18
12歳女 マイコプラズマ肺炎
4歳男 アデノウイルス感染症
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が流行しています。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- インフルエンザA型がまだみられています。
ヘルパンギーナの患者が少し増えてきました。
水痘はピークを越えたようです。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】
- 同一小学校でA型インフルエンザが 15名
みられました。
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
- 水痘、ムンプス やや増加
【豊川市 豊川市民病院】
- カンピロバクター腸炎 7歳女、10歳男
【蒲郡市 蒲郡市民病院】

一～三類感染症の発生状況 — 愛知県（名古屋市を除く。） —

- 腸管出血性大腸菌感染症 [＜関連リンク＞ 三類感染症ってなあに？](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/3rui_1.html)
(http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/3rui_1.html)

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	菌型等	備考
1	半田	2	女	4/13	4/13	4/15	O26 VT1 (+)	

四類・五類（全数把握）感染症の発生状況 — 愛知県（名古屋市を除く。） —

- ウイルス性肝炎 1例（B型、推定感染経路：性的接触）
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#5-2>)
- マラリア 1例（熱帯熱、推定感染地域：アフリカ）
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/mosquito.html#ma>)

※ 14週報告分の梅毒 4例のうち 1例について削除報告あり

愛知県感染症情報

2005年第15週(平成17年4月11日～平成17年4月17日)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					RSウイルス感染症	鳥インフルエンザ(高病原性を除く。)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く。)	クラミジア肺炎	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																						
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	51	13	0	909	33	184	675	231	14	25	120	1	0	20	0	203	2	27	0	0	3	0	0	
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	0	698	24	119	450	181	11	22	88	1	0	19	0	156	2	23	0	0	3	0	0	
名古屋	70	70	11	14	1		211	9	65	225	50	3	3	32		1		47		4							
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	50	10	8	30	13			10	1			3		2				2			
海部	津島	7	7	2	2	1	8		5	19	5		1	2				12									
尾張中部	師勝	4	4	1	1		17		5	8	2			3				8		2							
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	45	2	13	34	7			8				19		1							
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	146	4	10	30	16		1	12				1		2							
	江南	6	6	1	2		18	2	7	50	19	3	3	5			7		12		1						
知多半島	半田	6	6	1	2	1	47		6	14	6	3	1	4				7									
	知多	7	7	2	2		21	4	9	20	8		2	7				17		1							
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1	58	1	10	22	11	1		10			1		22								
	衣浦東部	13	13	2	4	1	88	1	16	38	23	2	5	6				18		6							
	西尾	5	5	1	2	1	19		3	21	16		3	7			2		6								
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1	33		12	88	12		3	4				16		2			1				
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1	111		11	48	15	2	1	7			6		1	4							
	豊川	9	8	1	2	1	35		4	27	27		2	3			3		15	1	2						
東三河北部	新城	2	2			1	2			1	1																

4月1日から保健所再編により加茂保健所が衣浦東部保健所加茂支所となったことに伴い、加茂保健所3医療機関の定点が衣浦東部保健所(2医療機関)と豊田市(1医療機関)に移りました。

愛知県感染症情報

2005年第1週～第15週(平成17年1月3日～平成17年4月17日)(累計)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ (成人麻しんを除く。)	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	51	13	115	78,502	467	2,639	17,599	3,959	323	316	1,435	16	9	80	7	2,745	3	341	2	0	99	0	0
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	97	62,300	352	1,848	12,536	3,073	275	252	1,095	14	3	61	5	2,116	3	276	2	0	99	0	0
名古屋	70	70	11	14	1	18	16,202	115	791	5,063	886	48	64	340	2	6	19	2	629		65					
尾張東部	9	9	2	3	1	14	4,030	104	171	610	177	1	21	65	1	2	4	1	58		8			30		
海部	7	7	2	2	1		3,184		69	1,002	122	6	18	42					240		8			2		
尾張中部	4	4	1	1			2,044		53	407	103		8	20					21		11					
尾張西部	16	12	3	4	1		4,396	17	109	959	199	76	10	90					156	1	13	1				
尾張北部	9	9	2	3	1	17	7,087	81	119	863	250	8	15	111	1	1	9	1	98		23					
	6	6	1	2		3	2,714	46	209	886	198	28	6	112			8	1	223		18					
知多半島	6	6	1	2	1	5	2,816	26	61	609	218	33	23	43	1		2		137		5			1		
	7	7	2	2		7	3,735	17	289	724	148	2	13	97			1		190		5					
西三河南部	11	7	2	2	1	5	6,077	3	126	360	181	37	11	133	2		4		272		10					
	13	13	2	4	1	6	8,850	12	154	1,026	465	27	66	110			2		247		73			6		
	5	5	1	2	1	11	1,866	6	74	399	161	20	14	49			6		60		16					
西三河北部	9	9	2	4	1	8	4,564	6	186	2,575	287	18	13	94	8		2		208		44	1		41		
東三河南部	12	8	2	4	1	1	6,689	29	131	1,165	225	8	11	79			14		40	1	31			17		
	9	8	1	2	1	20	3,587	5	96	922	320	10	23	49	1		9	2	161	1	11			2		
東三河北部	2	2			1		661		1	29	19	1		1					5							

4月1日から保健所再編により加茂保健所が衣浦東部保健所加茂支所となったことに伴い、加茂保健所3医療機関の定点が衣浦東部保健所(2医療機関)と豊田市(1医療機関)に移りました。

愛知県感染症情報

2005年第1週～第15週(平成17年1月3日～平成17年4月17日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ(高病原性鳥を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
計	97	62,300	352	1,848	12,536	3,073	275	252	1,095	14	3	61	5	2,116	3	276	2	0	99	0	0
～6ヶ月	49	301	8	5	174	70	3		67	5		1		1		1					
～12ヶ月	21	924	23	14	902	206	20	7	642	1		3		9		3					
0歳																	1		4		
1歳	15	3,187	78	66	2,075	552	52	19	362	1	1	15		82		7			14		
2歳	9	3,595	49	113	1,363	543	48	16	21			13	1	181	1	14			18		
3歳		4,194	45	186	1,031	494	47	22	2	1		8		269		10	1		7		
4歳	1	5,429	59	327	975	548	39	34				9	1	454		7			8		
5歳	1	5,394	33	370	804	314	23	37				2	2	385		9					
6歳	1	5,288	29	259	615	155	16	42		1		3	1	306	1						
7歳		3,943	4	156	453	62	6	24			1	2		143		2					
8歳		3,583	3	117	368	43	4	16						98		2					
9歳		3,096	6	68	319	16	2	13				1		53		2					
5歳～9歳																			29		
10歳～14歳		5,676	8	100	783	49	2	17	1		1	4		95		7			6		
15歳～19歳		959		6	287	6								5		4			1		
20歳～			7	61	2,387	15	13	5		5				35							
20歳～29歳		4,161														40			1		
30歳～39歳		5,982														80			4		
40歳～49歳		2,568														28			1		
50歳～59歳		1,822													1	22			1		
60歳～69歳		1,120														18			1		
70歳～																20					
70歳～79歳		659																	3		
80歳以上		419																	1		